

『森林が結ぶ地域・人・ココロ』

～癒しの森で森林セラピートーク～

2010.5/28(金)・5/29(土)

フォーラム会場:うきは市文化会館

申込締切:2010.5/12

森林・林業を取り巻く環境は長期にわたる木材価格の低落や山村の過疎化、高齢化によって資源の循環が滞るなど、多くの課題を抱えています。しかし、近年、カーボンオフセットや木質バイオマス等、森林が持つ多面的な効果の見直されている中、森林が持つ「リラックス効果」を科学的に実証し、その効果を健康増進、地域振興や健康増進に役立てる取組として「森林セラピー」が注目されています。九州・沖縄地域においても、現在9か所の森林セラピー基地が認定されており、認定地域では森林セラピーを通して、山とマチが繋がることで山村再生を図るというプロジェクトが推進されている。

そこでは日本が抱える森林資源の荒廃、ストレス社会、山村地域の過疎化問題等の歯止め策として“森林セラピー”を位置づけられています。つまり、新たな視覚から森林資源を「財産」として捉え、人や地域を結ぶ連携軸として活用されることが期待されます。

一方で、森林セラピーの「定義」が拡大解釈され、認定自治体以外で活動が広がる傾向が見られます。さらに、「地域振興」の一環として取り組む現場、「地域住民の健康増進」として取り組む現場、そして医学医療面での事業推進を図る中央機関等との認識の“ズレ”が発生するなど、課題も発生しています。

第13回目となる九州森林フォーラムでは、森林セラピーの定義や森林が有する「リラックス効果」とは何か、そして長野県での先進事例の取り組みを学び、実際にセラピーを体験し、森林が結ぶ人・地域・ココロ:森林セラピーによる森林の新たな可能性と課題について共通認識を深めたいと思います。

多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

1日目

5/28(金) 13:00～

癒し効果が科学的に証明された
「森林セラピーロード」を散策・体験

2日目

5/29(土) 9:30～

基調講演・事例報告
パネルディスカッション

【主催】NPO法人 九州森林ネットワーク 【共催】福岡県うきは市

【後援】福岡県、大分県、熊本県、宮崎県、小国町、諸塙村、八女市、篠栗町、日之影町、日南市、綾町、霧島市、国頭村、日田市、トライウッド、九州旅客鉄道株式会社、小国町森林組合、浮羽森林組合、うきは市森林セラピー推進協議会、うきは市・癒しの旅先案内人協会、うきは市観光協会、うきは市商工会、にじ農業協同組合、筑後川温泉旅館組合（申請中を含む）

日時:2010.5/28(金)・5/29(土)

会場:うきは市文化会館

うきは市吉井町1001-4

電話:0943-75-3300



問い合わせ先

NPO法人 九州森林ネットワーク事務局(小国町森林組合事務所内) TEL. 0967-46-2411

参加申込フォーム

FAX(0967-46-5474)またはEメール(akiyoshi@ogunisugi.com)でお申し込みください。

申込締切日:平成22年5月12日まで

名前:

所属:

住所:

電話番号:

FAX番号:

Eメール:

体験会:28日(金)現地見学会 参加(1,000円)・ 不参加 (どちらかに○をしてください)

弁当:29日昼食分 要(1,000円)・ 不要 (どちらかに○をしてください)

交流会: 参加(4,000円)・ 不参加 (どちらかに○をしてください)

宿泊: 希望(7,500円)・ 不要 (どちらかに○をしてください)

ご要望など

問い合わせ先

NPO法人 九州森林ネットワーク事務局(小国町森林組合事務所内) **TEL.0967-46-2411**

第1部 5/28(金) 森林セラピーワークshop

集合:うきは市文化会館前(うきは市吉井町1001-4)

13:00 受付

13:30 専用バスで移動

森林セラピーロード・つづら棚田の散歩道

○ストレスチェック

○森林セラピーロード散策

17:00 つづら棚田の散歩道出発

17:30 JAにじ耳納の里 交流会会場

18:00 交流会20:30筑後川温泉へ(泊)



第2部 5/29(土)

08:00 朝食

09:00 筑後川温泉出発



09:30 九州森林フォーラムinうきは市 受付開始

10:00 九州森林フォーラムinうきは市 開始

基調講演／東京農業大学 准教授 上原 巍 氏

11:15 基調講演／長野県信濃町

癒しの森・企業誘致係 浅原 武志 氏

12:15 昼食(森林セラピー弁当)

13:00 事例報告

「九州・沖縄における森林セラピーの取り組み」

宮崎県日之影町・日南市・福岡県八女市・うきは市

14:00 パネルディスカッション

「森林セラピー構想が持つ山村地域振興策」

15:00 閉会式

基調講演①『地域の森林と人間の再生』～森林療法の可能性～

講師プロフィール ○上原 巍(うえはら いわお) 東京農業大学 森林総合科学科 准教授

長野県立農業高校教員、知的障害者更生施設職員、長野県高校スクールカウンセラーなどを経て現職。日本カウンセリング学会認定カウンセラー。

「森林活動が障がい者および健常者に与える保健休養効果」を主なテーマに現場での実践と研究を重ね、また、海外での森林療育、森林散策カウンセリングの効用などの事例研究を踏まえて、林学・福祉・医学を統合した学際的研究による森林療法の確立に尽力する。現在、「みんなの森」代表世話人。

基調講演②『信濃町における森林環境を生かした地域づくり』～森林セラピーを通じた地域づくりと企業とのふるさとづくり協定～

講師プロフィール ○浅原 武志(あさはら たけし)長野県信濃町 癒しの森・企業誘致係

金沢工業大学経営工学科を卒業後、企業のIT系システムエンジニアを経て、信濃町役場に入庁。癒しの森事業の立ち上げを担当し、役場内に日本初である「癒しの森係」を創設。官と民との協働体制を構築したほか、企業と山村地域の自治体が当事者になった保養協定を締結し、産官民の協同体を手掛ける。癒しの森コーディネーターとして総合コーディネートを手掛ける一方、林野庁の外郭団体である山村再生支援センターの協力体制から、企業と山村の包括協定である“企業のふるさとづくり協定”的締結を国内初で成功している。